

6

一、次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

つばめたちが、わたしたちの前からすがたを消すのは、かれらにとつては、なにもいま急にはじまつたことではない。<sup>④</sup> それにはじめて気がついた人間は、急につばめがいなくなつたと感じるのだ。そして、つばめは、いったいどこへ行つてしまつたのだらうと考える。<sup>⑤</sup> このことは、昔からたいへん不思議なことだとされていた。

「つばめは、冬になると、かれ木のほらあなにかくれて、冬をこすのだ」と広くいわれ、信じられていた。そして、<sup>⑥</sup> それを今でも信じている人もある。

<sup>⑦</sup> わたしは、旅行のたびに、地方の老人などが、そういうことをどう思っているかを注意し

1 文中の□の中に、次のことばを、どういうふうに入れたらよいですか。記号で書きなさい。

ア、そこで イ、そして ウ、しかし

2 <sup>④</sup> このこととは、次のどれですか。一つ選んで○でかこみなさい。

- ア つばめがすがたを消すこと。
- イ つばめがいなくなつたと気づくこと。
- ウ つばめの行くべきを考えること。
- エ つばめがほらあなで冬をこすこと。

3 <sup>⑤</sup> それとどの部分をさしていますか。次の中から一つ選んで、○でかこみなさい。

- ア つばめがすがたを消すこと。
- イ つばめの行くべきを考えること。
- ウ 昔から不思議だとされたこと。
- エ つばめがほらあなで冬をこすこと。

て聞いてみると、けつきよくやもやになるのであった。<sup>⑧</sup> そういう事実を見たという人は一度もあらわれない。

4 <sup>⑥</sup> そういう事実とは、次のどれですか。一つ選んで○でかこみなさい。

- ア つばめがすがたを消すこと。
- イ つばめがいなくなつたと気づくこと。
- ウ つばめがほらあなで冬をこすこと。
- エ 地方の老人に注意して聞くこと。

二、次の文を続けて、もとの正しい文章になるように、( )の中に番号を入れなさい。

( ) 日光をささぎつた葉は、よう養液の中につけても、色は変わりません。

( ) まず、アルミはくを葉の一部につけて、日光をささぎりました。

( ) この実験をした結果、葉にでんぷんができるには、日光が必要なことがわかります。

( ) わたしは、アサガオ・ジャガイモなどのやわらかい葉を使って、日光のあつたところとあたらぬところ( )で、でんぷんのできかたがどうかを、調べてみました。

( ) しかし、日光があつたところは、よう養液で調べると、でんぷんができてることがわかります。